



石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

平成30年3月23日 第77号

発行者：校長 伊藤 俊

修業式講話



なぜ学校で学ぶのか？

—自主的・自発的な生き方のために—

今年度は仙石線の運休や遅れが特に多かった気がします。急な列車の運休で、始業時刻の繰り下げなど何回かありました。私も仙石線で通勤していました。朝起きて、携帯のJR運行状況アプリから、列車の遅れの通知が入ると、あわててしまいます。

先週の金曜日にも仙石線が信号機の故障で、朝から運休でした。列車通学の君たちはどんな対応を取ったのでしょうか？

今、仮に石巻駅にいてJRが止まっていると想定します。始業時刻が1時間遅れのメールが入りました。今日は金曜日、最後のホームルーム、大事なクラスの分散会があります。どうしますか？ 駅員からの情報、友人からの情報。バス時刻の確認など。これらの情報から総合的に判断すると思います。学校まで歩く。バスに乗る。友人とタクシーに乗る。そのまま復旧まで待つ。このまま家に帰る方法もあります。

どれが正解でしょうか？どれも正解だと思います。バスで登校する方法、1時間かけて歩く方法。復旧を待つ方法もありだと思います。家に帰る方法もなくはないでしょう。自分で考えて、自分で判断して、自分で行動することが最も大切です。何となく周りが人たちに流されてしまうのではなく、自分で判断することが大切です。君たちに求めている自主的・自発的な行動とは、こんなところでも発揮されるのだと思います。

限られた時間で情報を収集し、どの方法が合理的か判断し、そして行動する。そしてその結果に対しては自分で責任を負う。クラスの分散会で大切な役割を担っているのに休んでしまえば、信頼を失うことになります。それも含めて自己責任ということだと思います。自分で判断して、最良の方法を見つけ出して行動する。そして結果に責任を持つ。そんな生き方を目指してほしいと思います。そんな人材が求められていることはこれまで何度も話してきたとおりです。マニュアルがなくとも行動できる。指示がなくとも自分で考え判断できるような力を身に付けて下さい。

なぜ学校で学ぶのか？という問いの答えでもあります。

数学の問題。解く方法を推測して、順序立てて答えを導く。現代文の授業。筆者の心情を読み取る。これは文章から情報を集める作業になります。歴史の授業では、なぜその事件が起こったのか、歴史的な事実を集めながら推論し、他人の意見を参考に自分の考えをまとめることにもなります。部活動やホームルーム活動も、他人とのコミュニケーションを通じて、自分がどんな対応を取ればよいかのトレーニングの場でもあります。自分で判断して行動し、自分で責任を負う。失敗したときは潔く謝り、改善につなげればよいのです。西高で過ごす残りの1年、2年間で自主的・自発的な行動をとれる力を身に付けて欲しいと思います。